

2. 指標設定

成果指標	指標名	効率的な委員会の管理・運営	目標年度	H32	指標の設定理由			
	数値	—			総合計画前期基本計画の3-10-(1)で目標としているため			
活動指標	指標	a	b	c	d			
	数値	目標	目標	目標	目標			

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H27	H28	H29
効率的な委員会の管理・運営		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H27	H28	H29
a				
b				
c				
d				

4. 課題と対応

課題
効率的な委員会の管理・運営。
対応（改善点等）
引き続き、効率的な管理・運営に努める。

5. 事業費・・・H27～H29（決算額）、H30（予算現額）

決算額（千円）		H27	H28	H29	H30
		4,530	196	278	1,424
うち経常経費		262	196	278	344
財源内訳	国県費	2,080	1	2	1
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,450	195	276	1,423
うち経常		262	195	276	343

6. H31年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
効率的な委員会の管理・運営を行うため。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 法令により、市が実施主体であることが定められているため。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令により、市が実施主体であることが定められているため。
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 法令通りの事務運営を行っているため。
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3 効果的な運営がなされている。

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—

2. 指標設定

成果指標	指標名	投票率	目標年度	H32	指標の設定理由				
	数値	80%			総合計画前期基本計画の3-10-(2)で目標としているため				
活動指標	指標	a	啓発ポスターの募集	b	模擬投票の実施	c	研修会の実施	d	選挙犯罪件数
	数値	目標	300人	目標	3回	目標	3回	目標	0件

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H27	H28	H29
投票率	%	71.6 %	61.8 %	77.3 %
		89.5 %	77.2 %	96.6 %

活動指標名	単位	H27	H28	H29
a 啓発ポスターの募集	人	187 人	351 人	359 人
		62.3 %	117.0 %	119.6 %
b 模擬投票の実施	回	1 回	1 回	2 回
		33.3 %	33.3 %	66.6 %
c 研修会の実施	回	2 回	0 回	0 回
		66.6 %	0.0 %	0.0 %
d 選挙犯罪件数	件	0 件	1 件	0 件
		100 %	0.0 %	100 %

4. 課題と対応

課題
若年層を対象とした啓発や投票制度の周知、投票参加の呼びかけなど、毎年実施していくことが重要。
対応（改善点等）
引き続き、若年層を対象とした啓発や投票制度の周知に努める。

5. 事業費・・・H27～H29（決算額）、H30（予算現額）

決算額（千円）		H27	H28	H29	H30
うち経常経費		286	199	227	335
財源内訳	国県費				
	地方債				
	その他				
	一般財源	286	199	227	335
	うち経常	286	199	227	335

6. H31年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
市民の政治・選挙に対する意識を向上するために必要な予算であるため。

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 公職選挙法第6条による。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 公職選挙法第6条による。
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 投票制度の周知や投票の呼びかけ。
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3 引き続き啓発事業を実施していく。

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—

2. 指標設定

成果指標	指標名	公正で効率的な選挙の執行	目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—			総合計画前期基本計画の3-10-(1)で目標としているため			
活動指標	指標	a		b		c		d
	数値	目標		目標		目標		目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H27	H28	H29
公正で効率的な選挙の執行				

活動指標名	単位	H27	H28	H29
a				
b				
c				
d				

4. 課題と対応

課題
公正で効率的な選挙の執行への取り組み。
対応（改善点等）
—

5. 事業費・・・H27～H29（決算額）、H30（予算現額）

決算額（千円）		H27	H28	H29	H30
うち経常経費			4,708	21,345	
財源内訳	国県費				
	地方債				
	その他				
	一般財源		4,708	21,345	
うち経常					

6. H31年度予算の方向性

方向性
予算措置なし
理由

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認 3	自治事務(自治法186条)
② 行政の関与性	責任領域の精査 3	自治事務
③ 手段の妥当性	活動指標の分析 3	自治事務
④ 事業の有効性	成果指標の判断 3	自治事務

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—

2. 指標設定

成果指標	指標名	公正で効率的な選挙の執行	目標年度	—	指標の設定理由			
	数値	—			総合計画前期基本計画の3-10-(1)で目標としているため			
活動指標	指標	a		b		c		d
	数値	目標		目標		目標		目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H27	H28	H29
公正で効率的な選挙の執行				

活動指標名	単位	H27	H28	H29
a				
b				
c				
d				

4. 課題と対応

課題
公正で効率的な選挙の執行への取り組み。
対応（改善点等）
—

5. 事業費・・・H27～H29（決算額）、H30（予算現額）

決算額（千円）		H27	H28	H29	H30
うち経常経費		0	0	21,171	0
財源内訳	国県費			20,619	
	地方債				
	その他				
	一般財源			552	
うち経常					

6. H31年度予算の方向性

方向性
予算措置なし
理由

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 法定受託事務
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法定受託事務
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 法定受託事務
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3 法定受託事務

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—

2. 指標設定

成果指標	指標名	公正で効率的な選挙の執行	目標年度	—	指標の設定理由				
	数値	—	総合計画前期基本計画の3-10-(1)で目標としているため						
活動指標	指標	a		b		c		d	
	数値	目標		目標		目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H27	H28	H29
公正で効率的な選挙の執行				

活動指標名	単位	H27	H28	H29
a				
b				
c				
d				

4. 課題と対応

課題
公正で効率的な選挙の執行への取り組み
対応（改善点等）
—

5. 事業費・・・H27～H29（決算額）、H30（予算現額）

決算額（千円）		H27	H28	H29	H30
うち経常経費				46	
財源内訳	国県費				
	地方債				
	その他			46	
	一般財源				
うち経常					

6. H31年度予算の方向性

方向性
予算措置なし
理由

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 自治事務(自治法186条)
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 自治事務
③ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 自治事務
④ 事業の有効性	成果指標の判断	3 自治事務

8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
—	—